

自昭和四十年一月一日
至昭和四十年二月二十八日

同志社創立九十周年
記念事業資金

寄付者芳名 (第十五回発表)

学校法人 同志社

金拾五億円 募金・募債額

内 訳

金 拾億円 募金額

金 五億円 募債額

☆

(寄付申込額第十五回発表)

合計 金四百七拾九万壹千參百九拾四円

寄付申込口数 二三九件

(昭和四十年二月二十八日現在)

☆

募金に対する寄付申込額

累計金五億八千七百貳万七千六百拾八円

寄付申込口数 八、九〇二件

(昭和四十年二月二十八日現在)

☆

募債 五億円 (昭和三十六年八月二十二日満額)

寄付者芳名 (第十五回発表)

自昭和四十年一月一日
至昭和四十年二月二十八日

金五拾万円

旭化成工業株式会社

取締役社長 宮崎 輝殿

金五拾万円

株式会社 鉄興社

取締役社長 前島 憲平殿

金参拾万円

四国電力株式会社

取締役社長 中川 似良殿

金参拾万円

西精工株式会社

取締役社長 西 幸信殿

金式拾万円

三菱江戸川化学株式会社

取締役社長 志岐 義郎殿

金式拾万円

三井物産株式会社

取締役社長 水上 達三殿

金拾五万円

光洋精工株式会社 同志社会

石田殿 鈴木殿 米田殿 宮田殿

金拾参万五千元

大阪高島屋同志社クラブ

前原 正夫殿 河野 誠一殿 山谷 一雄殿
藤井 信夫殿 橋本 淳殿 浅井 重雄殿
浅見 慶春殿 滝本 義男殿 古川 孝殿
下江 義昭殿 足立 邦彦殿 飯田 喜一殿
木下 正太郎殿 神山 博史殿 飯田 成一殿
西 憲三殿 小久保伊介殿 原田 実殿
紀伊 是之殿 古庄 啓資殿 山本 雄三殿
寒作 謙一殿 田淵 茂殿 本多 輝男殿
足立 進一殿 上田 幸民殿 竹内 彦博殿
田辺 博孝殿 重田 昌宏殿 西村 徹次殿
野村 亮二殿 三上 修殿 三宅 博殿
安達 正造殿 東 茂夫殿 大橋 一健殿
小林 宏安殿 嶋田 潤作殿 西 弘殿
松本 勉殿

金拾万円

二葉工業株式会社

取締役社長 井尻 隆一殿

金拾万円

明治商事株式会社

代表取締役 向山 禎一殿

金拾万円

代表取締役 神奈川 川口 守一殿

金九万五千元 (追加)

同志社中学校 父母の会殿

金五万円

同志社 今井 仙一殿

金五万円

愛知 鷺野 茂三殿

金五万円

徳島 守田 官平殿

金五万円

兵庫 桐田 裕民殿

金五万円

東京 竹村 永亀殿

金五万円

三重 畑中 隆殿

金五万円

和歌山 須川 久殿

金五万円

近畿日本鉄道株式会社 同志社会

門戸良太郎殿 宇佐美正純殿 高橋 洗殿
前田 恭平殿 松田新一祐殿 佐原 博殿
平尾喜久雄殿 筒井利一郎殿 河村 裕殿
羽賀 敦幸殿 諸川 武夫殿 長谷川雄彦殿
吉川 定雄殿 吉沢 聖守殿 山本 富三殿
神戸 享殿 好川 忠男殿 池辺 明殿
上坂 桂造殿 島本 隆殿 宇野 一彦殿
中村 宏殿 龍見 惺殿 伴田 明殿
田村 稔久殿

金五万円

株式会社 相良商店

取締役社長 相良 徹郎殿

金五万円

石原産業株式会社

取締役社長 石原 光雄殿

金参万五千元

東洋綿花 同志社大阪会

金壹万円	鹿兒島	櫻木靖衛殿	金五千円	徳島	中内昌雄殿	金五千円	三重	畠山純忠殿
金壹万円	京都	弓下力三殿	金五千円	大阪	岩佐輝夫殿	金五千円	三重	平堤稔殿
金壹万円	大阪	長谷川卯一殿	金五千円	徳島	三木芳章殿	金五千円	三重	平尾勝宣殿
金壹万円	長崎	野母清美殿	金五千円	島根	山尾偕治殿	金五千円	宮崎	磯本圭典殿
金壹万円	大阪	久世勝一殿	金五千円	徳島	木内忠司殿	金五千円	三重	倉田忠司殿
金壹万円	大阪	小森七郎殿	金五千円	徳島	野上恒信殿	金五千円	熊本	仲本弘殿
金壹万円	大阪	服部武雄殿	金五千円	徳島	新居育殿	金五千円	大分	江藤泰次殿
金壹万円	徳島	西田昌市殿	金五千円	徳島	堀口幸男殿	金五千円	大分	松下善郎殿
金壹万円	徳島	元村高雄殿	金五千円	宮城	井上紘子殿	金五千円	大分	大塚誠二殿
金壹万円	徳島	阿部道彦殿	金五千円	京都	城西上絃子殿	金五千円	大分	古賀俊雄殿
金壹万円	徳島	原田正昭殿	金五千円	大阪	大槻昭二郎殿	金五千円	大分	岡部富久市殿
金壹万円	東京	山本正明殿	金五千円	大阪	串原とみ子殿	金五千円	大分	岡田国義殿
金壹万円	福岡	吉田法晴殿	金五千円	三重	小林道殿	金五千円	大分	篠田国義殿
金壹万円	大阪	下辻信造殿	金五千円	岐阜	津尾芳郎殿	金五千円	鹿兒島	広岡健一殿
金壹万円	鹿兒島	唐仁原順一殿	金五千円	奈良	井上晶郎殿	金五千円	鹿兒島	吉元淳子殿
金壹万円	茨木	湯川清治殿	金五千円	愛知	寛覧義郎殿	金五千円	鹿兒島	坂元硯範殿
金壹万円	大阪	松山三郎殿	金五千円	東京	波木居斉二殿	金五千円	宮崎	後藤友幸殿
金壹万円	大阪	外村六兵衛殿	金五千円	同志社	赤井紅殿	金五千円	宮崎	山口静一殿
金壹万円	愛知	堀田増雄殿	金五千円	同志社	杉原喜美江殿	金五千円	宮崎	谷嘉代子殿
金壹万円	愛知	村瀬郁夫殿	金五千円	東京	川村千尋殿	金五千円	宮崎	野崎瑛子殿
金壹万円	愛知	渡辺亮三殿	金五千円	京都	佐伯義男殿	金五千円	宮崎	佐原正晃殿
金壹万円	山梨	田英太郎殿	金五千円	島根	本景吉殿	金五千円	宮崎	伊藤雄吉殿
金壹万円	同志社	滝川正殿	金五千円	鳥取	康江伸一殿	金五千円	兵庫	滑川秀夫殿
金壹万円	愛知	今枝幸彦殿	金五千円	京都	大倉三郎殿	金五千円	大阪	吉山義雄殿
金壹万円	京都	佐藤寿平殿	金五千円	愛知	安田敏彦殿	金五千円	宮崎	山本フミ子殿
金壹万円	徳島	阿部良宣殿	金五千円	愛知	春日井善雄殿	金五千円	福岡	沢田武殿
金壹万円	徳島	三木文之殿	金五千円	大阪	湊和雄殿	金五千円	京都	中条潮殿

寄付金募集要項

一、寄付金募集金額 金 拾 億 円

二、寄付金の種類

1、法人（会社、銀行等）にお願いするもの

○ 金十万円以上をお願いいたします。

○ 法人の寄付金については昭和四十一年十二月十八日までを期限として法人特別枠寄付金による法人税の一部免税承認を受けています。

○ 一時払または分割払の区別があります。

2、個人（卒業生、父兄、一般篤志家）にお願いするもの

○ 一口の金額を金五万円、金七万円、金十万円、金十五万円、金拾万円、金参拾万円、金五拾万円、金百万円の八種といたしました。但し、口数は端数になっても結構です。

お わ び

寄付者芳名第十四回発表中、左記の通り誤りがありましたので謹んで訂正いたします。
九〇頁上段「金壹千万円 東京 大沢善夫殿」を「金壹千万円 匿名殿」に訂正。

○ 個人の寄付金についても一定金額について昭和四十一年十二月十八日までを期限として所得税の一部免税承認を受けています。

○ 一時払または分割払で結構です。

三、寄付金払込方法

イ、銀行 利用

主要銀行の本支店で「同志社記念事業口座」へお払込み下さい。

ロ、郵便局 利用

1、京都市上京区今出川通烏丸東入、同志社記念事業事務局、振替口座京都五二四三番へお振込み下さい。

2、現金書留、為替送金（書留）でご送金願います。

ハ、直接ご持参

同志社本部 記念事業事務局へ直接ご持参願います。

寄付金の本領収証は同志社記念事業事務局からご送付いたします。

この募金についてのご照会は左記あてにお願いいたします。

同志社記念事業事務局

京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社内

電話 京都 〇二 三 一 一 番（大代表）

振替口座 京都 五 二 四 三 番